

お知らせ

クリスマススワッグを作る

2017年11月11日(土)にフラワーアーティストの吉井愛先生をお招きし、楠松祭クリエイティブサロンを開催いたしました。楠松祭クリエイティブサロンは、武庫川女子大学甲子園会館楠松祭との共催により実施しております。吉井先生にご指導いただきながら、クリスマススワッグを作りました。

花や植物の爽やかな香りのする空間の中で参加された皆様が楽しくスワッグを作り、和やかな雰囲気のする素敵なサロンとなりました。



スワッグとはドイツ語で壁飾りを意味します。
今回はさつま杉や野ばらの実、綿、桐の実などの花材を使ってスワッグを作っていました。



杉などをカットしていきます。



土台となる枝に緑をワイヤーを使って巻きつけていきます。
少しずつずらしながら、様々な種類の緑を巻きつけます。



次に実物でアクセントを入れていきます。



ワイヤーを使って、実物や小物をスワッグに入れていきます。



全体を見ていきながら、最後に綿をつけます。



リボンを両端に結び、完成です。



完成した作品の一部です。



クリスマスに向けたスワッグを作っていましたが、クリスマスが終わった後に水引などを差し込めば、お正月飾りとしても使うことができます。